



# 納所小だより



令和2年12月24日 第9号 文責：納所小学校長 福田浩一郎



学校教育目標「心豊かに自ら学び 生き生きと活動する納所っ子の育成」

～ とともに 伸びる 教育活動の実現 ～



「の」…のぞみをもって がんばる子 「う」…うつくしい心で 思いやりのある子 「さ」…さわやかで たくましい子

## 例年より長かった2学期終わる

第2学期の終業式を本日举行しました。今年の2学期は、暑さ対策が気になる8月24日(月)に始まりました。新型コロナウイルス感染症の影響で休校になるかもしれないと、心配しながらの2学期でした。保護者の皆様、地域の皆様には、行事の変更や暑さ対策などに、ご理解とご協力ありがとうございました。何とか終わることが出来ました。本当にありがとうございました。

さて、終業式に①年末年始の慣習②2学期に頑張ったこと③アンカットダイヤモンド(ダイヤモンドの原石)の話をしました。ご家族の話題の一つに加えて頂けるとありがたいです。

### ①年末年始の伝統的な行事や催し物を知りましょう。

○門松やしめ飾り ○餅つき ○神社やお寺のすず払い

○年賀状 ○初詣 ○おせち料理 ○お年玉 など

毎年お正月になると、これらの話題が出てきます。どうしてお正月になると、このような慣習があるのでしょうか。きっと理由があるはずですね。興味がある人は、尋ねたり調べたりしてみましょう。また、年末年始を家族と一緒に楽しんでください。



### ②2学期に頑張ったこと

子ども達が2学期に行った行事の写真をスクリーンに映しながら、振り返りました。一人ひとりがいろいろなことをやってきたことや少しずつ出来ることが増えてきたことを確認しました。

- ・8月始業式で、命を守る話を聞いたこと
- ・平和集会で誓いの言葉を言ったこと
- ・バス旅行や修学旅行でいろいろなものを見たり聞いたりしたこと
- ・運動会でソーランを踊ったり、かけっこをしたりしたこと
- ・ポニースクールでポニーと触れ合ったこと(低学年)
- ・自然体験学習に出かけたこと(5年)
- ・唐ワン君がやってきたこと
- ・調理実習をしたこと(高学年)
- ・唐津焼の作品を作ったこと
- ・車いすバスケットを体験したこと(4年)
- ・ミュージアムキャラバンで学芸員さんに聞いたこと(高学年)
- ・持久走大会で完走したこと

### ③アンカットダイヤモンド

山の中から掘り出されたばかりのダイヤモンドの原石をアンカットダイヤモンドというそうです。この石を、職人さんが丁寧に丁寧に磨き続け、たくさんの面を作り出します。そして、きらきらしたダイヤモンドの宝石が出来上がります。これは、皆さんが、毎日勉強や運動を頑張っていることに似ていると思います。少しずつできることを増やしていくことで、大人のようにいろいろなことが出来るようになっていくのです。毎日の生活が自分を磨くことをしているのです。



今日、担任の先生から『あゆみ』をもらいます。『あゆみ』には、皆さんの学びの足跡、頑張ったこと、できるようになったこと、もう少し頑張してほしいことなどが記されています。それを励みにして、これからの自分磨きを頑張ってください。

### お知らせ

#### ◀期日で連絡先が違います▶

①児童や同居家族等がPCR検査を受ける場合

②交通事故等で、児童の命に係わる事案が発生した場合

◀12月29日～1月3日▶

唐津市教育委員会

53-8210

(学校職員へ連絡が届きます)

◀他の土日▶育友会長様へ

◀月～金▶学校へ

## 持久走大会 12月5日土曜授業

土曜授業の日に、持久走大会を行いました。冷え込んだ空気が残っていましたが、風もなく晴天に恵まれて、運動しやすい天候でした。また、保護者の方々もたくさん応援に来てくださいました。お家の方の声援を受け、子ども達の多くは、自己記録を更新する走り、精一杯頑張りました。応援ありがとうございました。

1年と2年は2周コース(925m)、3年と4年は3周コース(1305m)、5年と6年は4周コース(1685m)を走りました。この持久走大会は、体力面と精神面の成長を願って毎年行っています。体力面では、走る力や運動を長く続ける力が身に付きます。練習を始めた頃は、慣れていないので、途中から歩く子がいました。本番では、みんな元気に走り続けました。また、精神面では、耐える心が育ちます。つらいことがあった、気に入らないことがあったと、機嫌を悪くしたり、他の人や物に当たったりしたい気持ちを抑える心が出来てきます。少しずつ体も心も強くなっていくといいなと思っています。また、ほかの学年が走る時は、縦割りグループでまとまって応援をしました。上級生と下級生のつながりを感じられる声援が聞こえてきました。



## 学期末懇談会 12月17日(木)

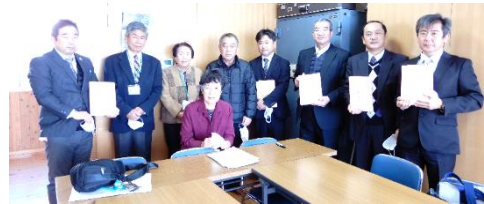
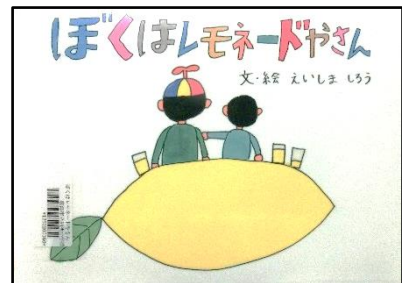


年末のお忙しい中に、たくさんの保護者に参加していただき、学級懇談会を開かせていただきました。子ども達が頑張ってきたことの紹介や冬休みの過ごし方で気をつけていただきたいことなどを担任が伝えました。また、保護者から、子ども達が家でどのように過ごしているかを少し教えて頂きました。

## 民生児童委員会より本の寄贈

肥前町の民生児童委員会から肥前町の小中学校と高峰中学校(竹木場小学校)に本を頂きました。子ども達と接する機会が持たないので、何か子ども達のためにできることはないかと考えられ、「心優しく豊かに成長していただきたい」という願いを込めて、『ぼくはレモネードやさん』という絵本を贈呈することにしました。」ということでした。

この『ぼくはレモネードやさん』という絵本は、小児がん(脳腫瘍)と闘っている小学6年生(2019年当時)が書いた絵本で、「小児がんについて広く知ってもらいたい」という作者の願いが込められています。早めに子ども達に紹介し、読んでもらいたいと思っています。



## 児童朝会 12月16日(水)

2学期最後の児童朝会を開きました。今回は、全部の委員会からのお知らせがありました。また、代表委員会で話題とした、友達を呼ぶ時は「〇〇さん」「〇〇君」と言おうと、廊下は歩いて通ろうという呼びかけもありました。廊下の通り方については、6年生が先頭に立って、右側を歩く、階段は1段ずつ昇降するなどの実践教室も行いました。

どの取り組みも子ども達が考えたもので、学校生活をみんなが楽しく過ごせるようにという願いが込められています。6年生が下級生に伝えたいことをいくつも表現した朝会でした。

